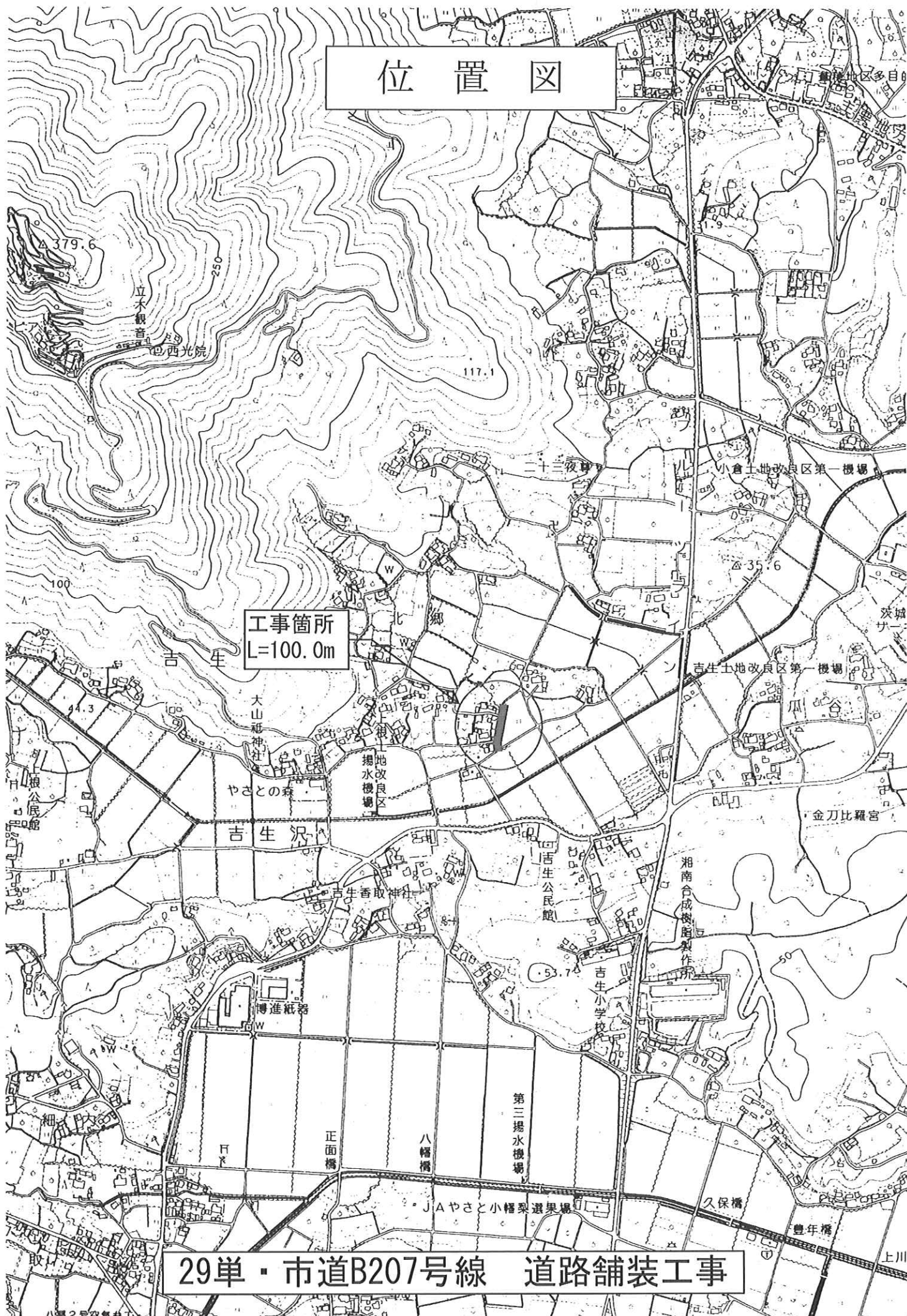


工事起工 概要書

		部 長	次 長	課 長	副参事	課長補佐	係 長	課 員	審査員	設計者
執行年度		平成 29 年度								
工事番号 工事名		第 29-01-101-5-001号 29単・市道B207号線 道路舗装工事 起工 設計書								
工事場所 又は履行場所										
施工方法					原契約年月日		年 月 日			
工期又は 履行期間		平成 年 月 日 から平成 30年 3月15日 まで 日間								
受注者										
費 目	起 工	第1回変更	増 減 (Δ)		変更請負に付する工事価格 =変更積算工事価格×請負比率 請負比率: $\frac{\text{起工(前回変更)時の請負決定額}}{\text{起工(前回変更)時の積算額}}$ (小数第7位切り捨て6位止め) 変更積算工事価格 - 円 請負比率 - 変更工事価格 - 円					
起工額										
請負(委託) に付する額										
工事(業務) 価 格										
測量試験費 又は工事雑費										
消費税相当額										
請負(委託) 決 定 額										
工 事 概 要										
内 容		規格1	数量1	単位1	規格2	数量2	単位2	規格3	数量3	単位3
道路舗装工事		L =	100	m	W =	6	m	T =	5	c m
道路舗装工 A = 608.0 m ²										
排水構造物工 (KUS300*400) L = 58.0 m										
変更理由										

位置図



工事箇所
L=100.0m

29単・市道B207号線 道路舗装工事

特記仕様書

(総則)

第1条 本特記仕様書は、石岡市の発注する建設土木工事に適用する。

2 本特記仕様書は、茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書(以下、「共通仕様書」という。)を補完する。

(工期)

第2条 工期は、契約書に記載された期間内に完了するよう順守すること。なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇のほか、作業期間中の全土曜日を含まれている。

(工事数量)

第3条 工事数量は、別冊工事設計書内に記載されたとおりとする。

(工程関係)

第4条 工事の作業時間帯は、下表のとおりとすること。なお、作業時間帯の変更を要する場合には、速やかに監督員と協議すること。

工種	作業時間帯	期間
全工種	作業開始 9時00分 作業終了 17時00分	工期期間内

(建設資材)

第5条 使用する資材のうち、下表の工種には、茨城県リサイクル建設資材を使用すること。なお、指定されたりリサイクル建設資材の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。

工種	リサイクル建設資材	規格
排水構造物工	再生砕石	RB-40
下層路盤工	再生砕石	RC-40
表層工	再生密粒度As(13)	

(建設機械)

第6条 使用機械のうち、バックホウについては、排出ガス対策型の第1次基準値以上のものを使用すること。

2 排出ガス対策型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、排出ガス対策型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

第7条 使用機械のうち、バックホウについては、低騒音(低振動)型建設機械を使用すること。

2 低騒音(低振動)型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、低騒音(低振動)型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

(過積載の防止)

第8条 本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。

- (1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (4) さし枠装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。また、これらの車両を工事現場に出入りさせないこと。
- (5) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長するような行為をしないこと。
- (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が不正行為(過積載、さし枠装着車や不正表示車等の使用)を行っている場合には、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (8) 下請契約の相手方や資材納入業者の選定にあたっては、交通安全に対する配慮に欠ける者やダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

(交通誘導員の配置)

第9条 工事の施工にあたっては、別添図面のとおり、交通誘導員〇名(うち交通誘導警備業務に係る一級または二級検定合格警備員〇名)及び保安要員〇名を配置し、一般交通等に支障のないよう十分注意して施工すること。なお、交通誘導員は警備業者の交通誘導業務に従事する警備員とするとともに、別添図面の配置により難しい場合には、監督員と協議すること。

(発生土の処理)

第10条 本工事における発生土については、下記により搬出すること。

- (1) 搬出先にストックヤードを利用するよう指定されている場合は、設計書により(財)茨城県建設技術管理センター(以下「管理センター」という)、が管理する所定のストックヤードを利用すること。
- (2) 工事着手前に、ストックヤードの利用申込みを管理センターに対して行うこと。
- (3) 事前にストックヤードに搬出する土砂の土質試料を採取し、必要な試験を行うとともに、その結果を管理センターへ提出すること。
- (4) 搬出する10日以上前に、管理センターと運搬経路、工程等について打ち合わせを行うこと。
- (5) スtockヤード利用料金は、設計地山土量1m³当たりの単価で算出し、管理センターの請求により支払うこと。
- (6) このほかストックヤード利用の詳細については管理センターと協議のこと。

(不正軽油の使用防止)

第11条 本工事の施工にあたっては、下記の事項を遵守すること。

- (1) 現場で不正軽油を使用しないこと。
- (2) 現場で不正軽油を使用させないこと。

- (3)不正軽油を購入しないこと。
- (4)取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。
- (5)下請契約の相手方、または燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を使用する者、または不正軽油を販売する者を排除すること。
- (6)県税事務所職員による使用燃料の抜き取り調査に協力すること。また、調査の際には、現場代理人が立ち会うこと。
- (7)当該工事に関して、法令(地方税法等)に違反していることが判明した場合は、直ちに監督員に報告すること。

(隣接工事との諸経費の調整)

第12条 該当なし

(労働安全衛生法等の遵守)

第13条 請負人は、共通仕様書1-1-34に基づき、労働安全衛生法等関係法令を遵守し、特に次の事項に留意すること。

- (1)受注者は、高所作業における作業床、囲い、二段手すり、幅木、防網の設置、作業員の安全帯の使用、悪天候時の作業禁止、照度の保持、踏み抜きの防止、不用のたて杭等における危険の防止、昇降設備の設置、墜落危険箇所の立入禁止等により、墜落・転落災害の防止措置を講じること。
 - (2)受注者は、建設機械による作業に先立ち、当該建設機械の転落、地山の崩壊等による作業員の危険を防止するため、地形や地質の状況等を調査し、作業計画を定めてから作業を行うこと。また、作業中は、機械の制限速度、転落・接触等の防止、誘導者の合図、運転者が運転位置から離れるときの措置、機械の移送、搭乗・使用の制限、修理等について、関係法令を遵守すること。
 - (3)受注者は、地山の掘削作業に先立ち、地山の崩壊や埋設物の損壊等により危険を及ぼすおそれのあるときは、作業箇所及び周辺の地山について調査し、掘削の時期及び順序を定めて作業を行うこと。また、土砂崩壊災害の防止等のため、手掘り掘削における掘削面の勾配や土止め支保工、防護網の設置、作業員の立入禁止、埋設物等による危険の防止、掘削機械等の使用制限、誘導者の配置、保護帽の着用、照度の保持等について、関係法令を遵守すること。
 - (4)受注者は、建設機械の操作や玉掛け作業を、法令で定める免許を有する者、または技能講習や特別教育修了者に行わせること。
 - (5)受注者は、掘削面の高さが2m以上となる地山の掘削作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を終了した者のうちから、地山の掘削作業主任者を選任しなければならない。
 - (6)受注者は、土止め支保工の切り梁、腹起こしの取り付け、取り外し作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を修了した者のうちから、土止め支保工作業主任者を選任しなければならない。
- 2 受注者は、監督員より作業員の免許等の提示を求められたときは、協力すること。

(疑義)

第14条 本工事の施工及び設計図書等に疑義が生じた場合には、監督員と協議のうえ、その指示に従うこと。

工事数量総括（内訳）表

第 29-01-101-5-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
道路改良			1	式		
道路土工			1	式		
掘削工			1	式		掘削 190.000 m3
残土処理工			1	式		土砂等運搬 220.000 m3 整地 220.000 m3
排水構造物工			1	式		
作業土工			1	式		床掘り 30.000 m3
側溝工			1	式		プレキャストU型側溝 58.000 m 側溝蓋 58.000 枚
集水柵・マンホール工			1	式		プレキャスト集水柵 3.000 箇所
舗装			1	式		
舗装工			1	式		
アスファルト舗装工①			1	式		下層路盤(車道・路肩部) 611.000 m2 上層路盤(車道・路肩部) 611.000 m2 表層(車道・路肩部) 608.000 m2 上層路盤(取付部) 53.000 m2 表層(取付部) 53.000 m2
舗装準備工			1	式		構造物撤去工 898.000 m2
アスファルト舗装工②			1	式		表層(車道・路肩部) 400.000 m2
道路維持			1	式		
防護柵工			1	式		
路側防護柵工			1	式		ガードレール 82.000 m
共通仮設			1	式		

工事数量総括（内訳）表

第 29-01-101-5-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
共通仮設費			1	式		
安全費			1	式		安全管理員 10.000 人日
直接工事費計			1	式		
共通仮設費（率計上）			1	式		
共通仮設費計			1	式		
純工事費			1	式		
現場管理費			1	式		
工事原価			1	式		
一般管理費等			1	式		
契約保証費用			1	式		
工事価格			1	式		
消費税相当額			1	式		
請負工事費			1	式		

本工事費内訳書

第 29-01-101-5-001 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
道路改良					
道路土工					
掘削工					
掘削	190.000	m3			
掘削 土質(土砂), 施工方法(オフソカット), 押土の有無(無し), 障害の有無(無し), 施工数量(50,000m3未満)	190.000	m3			施工P 第0001号代価表
残土処理工					
土砂等運搬	220.000	m3			
土砂等運搬 土砂等発現場(標準), 積込機種・規格(ハック山積0.8m3(平積0.6m3)), 土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km)(DID区間無)(4.0km以下)	220.000	m3			施工P 第0002号代価表
整地	220.000	m3			
整地 作業区分(敷均し(ルース)), 敷均し作業内容(標準)	220.000	m3			施工P 第0003号代価表
排水構造物工					
作業土工					
床掘り	30.000	m3			
床掘り 土質区分(土砂), 施工方法(上記以外(小規模)), 費用の内訳(全ての費用)	30.000	m3			施工P 第0004号代価表
側溝工					

本工事費内訳書

第 29-01-101-5-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
					58.000	m			
					42.000	m			
					16.000	m			
					58.000	枚			
					53.000	枚			
					5.000	枚			
					3.000	箇所			
					2.000	基			施工P 第0005号代価表
					1.000	基			施工P 第0006号代価表
					1.000	基			施工P 第0007号代価表

本工事費内訳書

第 29-01-101-5-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				プレキャスト集水桝2号(材料費) 500*500*60	1.000	基			施工P 第0008号代価表
舗装									
舗装工									
アスファルト舗装工①									
下層路盤(車道・路肩部)					611.000	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 平均厚さ(175mmを超え200mm以下), 材料(再生クッション RC-40), 費用の内訳(全ての費用)					611.000	m2			施工P 第0009号代価表
上層路盤(車道・路肩部)					611.000	m2			
上層路盤(車道・路肩部) 材料(粒度調整砕石 M-30), 平均厚さ(125mmを超え150mm以下), 費用の内訳(全ての費用)					611.000	m2			施工P 第0010号代価表
表層(車道・路肩部)					608.000	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員(1.4m以上), 1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm), 材料(再生密粒度アスファルト混合物(13)), 瀝青材料種類(プライムコート PK-3), 費用の内訳(全ての費用)					608.000	m2			施工P 第0011号代価表
上層路盤(取付部)					53.000	m2			
上層路盤(取付部) 平均厚さ(75mm以上125mm以下), 材料(粒度調整砕石 M-30), 費用の内訳(全ての費用)					53.000	m2			施工P 第0012号代価表
表層(取付部)					53.000	m2			
表層(取付部) 平均幅員(1.4m以上), 1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm), 材料(再生密粒度アスファルト混合物(13)), 瀝青材料種類(プライムコート PK-3), 費用の内訳(全ての費用)					53.000	m2			施工P 第0013号代価表

本工事費内訳書

第 29-01-101-5-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
舗装準備工									
構造物撤去工					898.000	m2			
舗装版切断① 舗装版種別(アスファルト舗装版),アスファルト舗装版厚(15cm以下),費用の内訳(全ての費用)					21.000	m			施工P 第0014号代価表
舗装版切断② 舗装版種別(アスファルト舗装版),アスファルト舗装版厚(15cm以下),費用の内訳(全ての費用)					8.000	m			施工P 第0014号代価表
舗装版破碎① 舗装版種別(アスファルト舗装版),障害等の有無(無し),騒音振動対策(必要),舗装版厚(15cm以下),積込作業の有無(有り),費用の内訳(全ての費用)					498.000	m2			施工P 第0015号代価表
舗装版破碎② 舗装版種別(アスファルト舗装版),障害等の有無(無し),騒音振動対策(必要),舗装版厚(15cm以下),積込作業の有無(有り),費用の内訳(全ての費用)					400.000	m2			施工P 第0015号代価表
構造物とりこわし 構造物区分(鉄筋構造物),工法区分(機械施工),施工規模による加算(10m3未満),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業補正(無),低騒音・低振動対策(必要)					5.000	m3			
As殻運搬① 殻発生作業(舗装版破碎),積込工法区分(機械(騒音対策不要,厚15cm以下)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(22.0km以下),費用の内訳(全ての費用)					24.000	m3			施工P 第0016号代価表
As殻運搬② 殻発生作業(舗装版破碎),積込工法区分(機械(騒音対策不要,厚15cm以下)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(22.0km以下),費用の内訳(全ての費用)					20.000	m3			施工P 第0016号代価表
Co殻運搬 殻発生作業(Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし),積込工法区分(機械積込),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(22.5km以下),費用の内訳(全ての費用)					5.000	m3			施工P 第0017号代価表

本工事費内訳書

第 29-01-101-5-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				アスファルト廃材処理費①(中間処理施設) 掘削材 40cm以下	58.000	t			
				アスファルト廃材処理費②(中間処理施設) 掘削材 40cm以下	47.000	t			
				コンクリート廃材処理費(中間処理施設) コンクリート塊(有筋) 30cm以下	14.000	t			
				アスファルト舗装工②					
				表層(車道・路肩部)	400.000	m2			
				表層(車道・路肩部) 平均幅員(1.4m以上),1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm),材料(再生密粒度アスファルト混合物(13)),瀝青材料種類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費用)	400.000	m2			施工P 第0011号代価表
				不陸整正 補足材料の有無(有り),補足材料平均厚さ(29mm以上34mm未満),補足材料(粒度調整碎石 M-30),費用の内訳(全ての費用)	400.000	m2			施工P 第0018号代価表
				道路維持					
				防護柵工					
				路側防護柵工					
				ガードレール	82.000	m			
				防護柵設置工(ガードレール設置工) 施工区分(土中建込),規格・仕様(Gr-C-4 E 塗装品),施工規模(50m以上100m未満),夜間作業の補正(無),時間的制約を受ける場合の補正(無),曲線部補正(無),加算額の有無(加算無し)	82.000	m			
				共通仮設					

本工事費内訳書

第 29-01-101-5-001 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
共通仮設費					
安全費					
安全管理員	10.000	人日			
交通誘導警備員B 作業区分(昼間勤務(交替要員無し))	10.000	人日			
直接工事費計					
共通仮設費(率計上)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					
契約保証費用					
工事価格					
消費税相当額					
請負工事費					

第 0001 号 代価表 掘削

施工P(機46.70%, 労38.54%, 材14.76%, 市0.00%)

第 29-01-101-5-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第2次) 山積0.8m ³	46.700	%			K1
運転手(特殊)	38.540	%			R1
軽油 1.2号	14.760	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質	1	土砂
J02 施工方法	1	オープンカット
J04 押土の有無	2	無し
J05 障害の有無	1	無し
J06 施工数量	3	50,000m ³ 未満

第 0002 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-01-101-5-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 土砂等発生現場	1	標準
J 0 2 積込機種・規格	1	バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)
J 0 3 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J 0 4 DID区間の有無	1	無し
J 0 5 運搬距離 (km) (DID区間無)	7	4.0km以下

第 0003 号 代価表 整地

施工P(機33.44%, 労57.30%, 材9.26%, 市0.00%)

第 2 9 - 0 1 - 1 0 1 - 5 - 0 0 1 号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ブルドーザ [普通・排出ガス対策型 (1次基準)]] 15 t級	33.440	%			K1
普通作業員	32.880	%			R1
運転手 (特殊)	24.420	%			R2
軽油 1.2号	9.260	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	2	敷均し (ルース)
J 0 2 敷均し作業内容	1	標準

第 0004 号 代価表 床掘り

施工P(機23.90%, 労70.06%, 材6.04%, 市0.00%)

第 29-01-101-5-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3	23.900	%			K1
運転手(特殊)	37.860	%			R1
普通作業員	32.200	%			R2
軽油 1.2号	6.040	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質区分	1	土砂
J02 施工方法	5	上記以外(小規模)
J05 費用の内訳	1	全ての費用

第 0005 号 代価表 フレキャスト集水桝

施工P(機18.32%, 労76.38%, 材5.30%, 市0.00%)

第 2 9 - 0 1 - 1 0 1 - 5 - 0 0 1 号

1.000 基 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準・クレーン機能付き] 排ガス型 (第1次) 山積0.45m ³ 2.9t吊	15.270	%			K1
普通作業員	21.900	%			R1
運転手 (特殊)	19.260	%			R2
世話役	16.930	%			R3
特殊作業員	5.570	%			R4
軽油 1.2号	4.420	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付
J 0 2 製品質量 (kg/基)	4	800kgを超え1200kg以下
J 0 3 基礎碎石の有無	1	有り
J 0 4 費用の内訳	1	全ての費用

第 0006 号 代価表 フレキャスト集水桝

施工P(機18.32%, 労76.38%, 材5.30%, 市0.00%)

第 29-01-101-5-001号

1.000 基 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準・クレーン機能付き] 排ガス型 (第1次) 山積0.45m ³ 2.9t吊	15.270	%			K1
普通作業員	21.900	%			R1
運転手 (特殊)	19.260	%			R2
世話役	16.930	%			R3
特殊作業員	5.570	%			R4
軽油 1.2号	4.420	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付
J 0 2 製品質量 (kg/基)	4	800kgを超え1200kg以下
J 0 3 基礎碎石の有無	1	有り
J 0 4 費用の内訳	2	機械費, 労務費のみ

第 0007 号 代価表 フレキスト集水桝(材料費)

施工P(機0.00%, 労0.00%, 材100.00%, 市0.00%)

第 2 9 - 0 1 - 1 0 1 - 5 - 0 0 1 号

1.000 基 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
集水桝 600*600*750	100.000	%			Z1
			(標準単価 積算単価)	

条件名称

入力値

入力名称

第 0008 号 代価表 プレキャスト集水桝(材料費)

施工P(機0.00%, 労0.00%, 材100.00%, 市0.00%)

第 2 9 - 0 1 - 1 0 1 - 5 - 0 0 1 号

1.000 基 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
集水桝 500*500*600	100.000	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称

第 0009 号 代価表 下層路盤(車道・路肩部)

施工P(機4.86%, 労9.96%, 材85.18%, 市0.00%)

第 29-01-101-5-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅3.1m	1.780	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	1.390	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	1.290	%			K3
運転手 (特殊)	5.110	%			R1
普通作業員	4.030	%			R2
再生クラッシャーラン RC-40	84.310	%			Z1
軽油 1.2号	0.800	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	3	175mmを超え200mm以下
J02 材料	6	再生クラッシャー RC-40
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0010 号 代価表 上層路盤(車道・路肩部)

施工P(機12.25%, 労25.08%, 材62.67%, 市0.00%)

第 29-01-101-5-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅 3.1m	4.480	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量 10~12t 締固め幅 2.1m	3.500	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量 8~20t	3.260	%			K3
運転手 (特殊)	12.860	%			R1
普通作業員	10.150	%			R2
粒度調整砕石 M-30	60.480	%			Z1
軽油 1.2号	2.010	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 材料	10	粒度調整砕石 M-30
J02 平均厚さ	9	125mmを超え150mm以下
J05 費用の内訳	1	全ての費用

第 0011 号 代価表 表層(車道・路肩部)

施工P(機3.40%, 労8.46%, 材88.14%, 市0.00%)

第 29-01-101-5-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	1.840	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.510	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.510	%			K3
普通作業員	3.070	%			R1
特殊作業員	1.750	%			R2
運転手 (特殊)	1.710	%			R3
世話役	0.580	%			R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物 (13)	80.970	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	6.830	%			Z2
軽油 1.2号	0.290	%			Z3
			(標準単価 積算単価))
条件名称	入力値	入力名称			
J01 平均幅員	3	1.4m以上			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm			
J05 材料	11	再生密粒度アスファルト混合物 (13)			
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第 0012 号 代価表 上層路盤(歩道部)

施工P(機5.90%, 労62.97%, 材31.13%, 市0.00%)

第 29-01-101-5-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	3.050	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.680	%			K2
普通作業員	26.490	%			R1
運転手(特殊)	22.220	%			R2
特殊作業員	12.430	%			R3
粒度調整碎石 M-30	29.680	%			Z1
軽油 1.2号	1.410	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	1	75mm以上125mm以下
J02 材料	5	粒度調整碎石 M-30
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0013 号 代価表 表層(歩道部)

施工P(機2.84%, 労20.28%, 材76.88%, 市0.00%)

第 29-01-101-5-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [クローラ型] 舗装幅1.4~3.0m	2.140	%			K1
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	0.400	%			K2
普通作業員	7.650	%			R1
特殊作業員	5.260	%			R2
運転手 (特殊)	3.430	%			R3
世話役	1.770	%			R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物 (13)	68.290	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	8.330	%			Z2
軽油 1.2号	0.240	%			Z3
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均幅員	3	1.4m以上
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm
J05 材料	11	再生密粒度アスファルト混合物 (13)
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0014 号 代価表 舗装版切断

施工P(機7.02%, 労54.79%, 材38.19%, 市0.00%)

第 29-01-101-5-001号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深20cm級	4.500	%			K1
特殊作業員	18.790	%			R1
普通作業員	16.350	%			R2
コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ	35.440	%			Z1
ガソリン レギュラー	1.760	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J02 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下
J05 費用の内訳	1	全ての費用

第 0015 号 代価表 舗装版破碎

施工P(機31.06%, 労62.97%, 材5.97%, 市0.00%)

第 29-01-101-5-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリート圧砕装置 (建物用) 開口幅735~850mm破砕力550~980kN	20.020	%			K1
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	11.040	%			K2
運転手 (特殊)	28.070	%			R1
普通作業員	24.890	%			R2
世話役	10.010	%			R3
軽油 1.2号	5.970	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J02 障害等の有無	1	無し
J03 騒音振動対策	2	必要
J04 舗装版厚	5	15cm以下
J06 積込作業の有無	1	有り
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0016 号 代価表 殻運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-01-101-5-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	2	舗装版破碎
J 0 2 積込工法区分	4	機械 (騒音対策不要、厚15cm以下)
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 1 0 運搬距離 (km) (DID区間無)	6	22.0km以下
J 1 6 費用の内訳	1	全ての費用

第 0017 号 代価表 殻運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-01-101-5-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	1	Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこわし
J 0 2 積込工法区分	1	機械積込
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 0 4 運搬距離 (km) (DID区間無)	14	22.5km以下
J 1 6 費用の内訳	1	全ての費用

第 0018 号 代価表 不陸整正

施工P(機22.73%, 労43.11%, 材34.16%, 市0.00%)

第 29-01-101-5-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅3.1m	9.060	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	7.080	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	6.590	%			K3
運転手 (特殊)	26.020	%			R1
普通作業員	17.090	%			R2
粒度調整碎石 M-30	30.090	%			Z1
軽油 1.2号	4.070	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 補足材料の有無	2	有り
J02 補足材料平均厚さ	9	29mm以上34mm未満
J03 補足材料	11	粒度調整碎石 M-30
J04 費用の内訳	1	全ての費用

29単・市道B207号線道路舗装工事

数量集計書

工種	種別	細別	規格	単位	計算	設計		
土工				式	1.00			
				掘削	m3	197.20	190.0	
				床堀	m3	30.90	30.0	
				盛土	m3	0.00	0.0	
				埋戻	m3	4.10	0.0	
				残土処理	m3	224.00	220.0	
排水構造物工				式	1.00			
				長尺U字溝	KUS300*400	m	42.00	42.0
				長尺U字溝	KDS300*500	m	16.00	16.0
				側溝蓋	ISL300	枚	53.00	53.0
				グレーチング蓋	T-14 300用	枚	5.00	5.0
				集水柵1号	600*600*750	基	1.00	1.0
				集水柵2号	500*500*600	基	1.00	1.0
				集水柵3号	600*600*600	基	1.00	1.0
				舗装工				式
As舗装工①	式	1.00						
下層路盤工	m2	611.90	611.0					
上層路盤工	m2	611.90	611.0					
表層工	m2	608.70	608.0					
取付道路工	式	1.00						
路盤工	m2	53.20	53.0					
	表層工	m2	53.20	53.0				

29単・市道B207号線道路舗装工事

数量計算書

工種	種別	細別	規格	単位	計算	設計
舗装工				式	1.00	
	As舗装工②			式	1.00	
		不陸整正	補足材M-30 t=3cm	m2	400.00	400.0
		上層路盤工		m2	400.00	400.0
構造物撤去工				式	1.00	
	取壊し工			式	1.00	
		舗装版切断①		m	21.60	21.0
		舗装版切断②		m	8.00	8.0
		舗装版取壊し①		m2	498.40	498.0
		舗装版取壊し②		m2	400.00	400.0
		Co構造物取壊し		m3	5.90	5.0
	ガラ運搬			式	1.00	
		Asガラ運搬①		m3	24.92	24.0
		Asガラ運搬②		m3	20.00	20.0
		Coガラ運搬		m3	5.90	5.0
	ガラ処分			式	1.00	
		Asガラ①		t	58.56	58.0
		Asガラ②		t	47.00	47.0
		Coガラ		t	14.00	14.0
防護柵設置工				式	1.00	
	ガードレール	Gr-C-4E		m	82.00	82.0

土 量 計 算 書

測 点	距 離 (m)	掘 削 (C)			盛 土 (B)		
		断 面 積	平均断面	体 積	断 面 積	平均断面	体 積
BP		3.00			—		
BP+6.00	6.000	2.59	2.80	16.8	—	—	—
BP+14.50	8.500	2.34	2.47	21.0	—	—	—
No1	5.500	2.30	2.32	12.8	—	—	—
No2	20.000	1.90	2.10	42.0	—	—	—
No3	20.000	1.60	1.75	35.0	—	—	—
No3+14.00	14.000	1.71	1.66	23.2	—	—	—
No4	6.000	1.77	1.74	10.4	—	—	—
No4+8.00	8.000	1.74	1.76	14.1	—	—	—
No4+15.00	7.000	1.84	1.79	12.5	—	—	—
No5	5.000	1.91	1.88	9.4	—	—	—
合 計	100.000			197.200			0.000

土量計算書

測点	距離 (m)	床掘 (R)			埋戻 (E)		
		断面積	平均断面	体積	断面積	平均断面	体積
BP							
BP+6.00	6.000		0.00	0.0		0.00	0.0
BP+14.50	8.500		0.00	0.0		0.00	0.0
No1	5.500	0.59	0.30	1.7	0.14	0.07	0.4
No2	20.000	0.53	0.56	11.2	0.05	0.10	2.0
No3	20.000	0.53	0.53	10.6	0.05	0.05	1.0
No3+14.00	14.000	0.53	0.53	7.4	0.05	0.05	0.7
No4	6.000						
No4+8.00	8.000						
No4+15.00	7.000						
No5	5.000						
合計	100.000			30.900			4.100

工 種 別 数 量 集 計 表

構 造 物 撤 去 工			
種別・細別	算 式	数 量	備 考
構造物取壊し工		1.0 式	
舗装版切断① As, t=10cm以下	21.6	21.6 m	
舗装版切断② As, t=10cm以下		8.0 m	
舗装版取壊し① As, t= 10cm以下	498.4	498.4 m ²	
舗装版取壊し② As, t= 10cm以下	4*100	400.0 m ²	
Co取壊し		5.9 m ³	
ガラ運搬		1.0 式	
Asガラ①		24.9 m ³	
Asガラ②		20.0 m ³	
Coガラ		5.9 m ³	
ガラ処分		1.0 式	
Asガラ①		58.5 t	
Asガラ②		47.0 t	
Coガラ メッシュ筋		14.0 t	

As 舗装取壊計算書

測 点	距 離 (m)	As舗装版取壊					
		断 面 長	平均断面	面 積	断 面 長	平均断面	面 積
BP		8.50					
BP+6.00	6.000	6.50	7.50	45.0			
BP+14.50	8.500	5.00	5.75	48.9			
No1	5.500	5.00	5.00	27.5			
No2	20.000	3.80	4.40	88.0			
No3	20.000	4.30	4.05	81.0			
No3+14.00	14.000	3.90	4.10	57.4			
No4	6.000	4.10	4.00	24.0			
No4+8.00	8.000	3.70	3.90	31.2			
No4+15.00	7.000	3.40	3.55	24.9			
No5	5.000	3.50	3.45	17.3			
合 計	100.000			445.200			

①U300B取壊し		1.0 式 当り	数 量 表
L= 60.0 m			
名 称	計 算 式		数 量
延 長	60.0 =		60.00 m
コンクリート取壊し			
U300B	L= 0.60 m/枚 本数 60.0 ÷ 0.600 = 100.0		100 本
メッシュ筋	1枚当り重量 77 kg 重量 100 × 77 kg 重量= 7.700 t		7.700 t
	体積 7.70 t ÷ 2.35 t/m ³ = 3.277 m ³		3.277 m ³
U300B蓋(2種)	L= 0.60 m/本 枚数 60.0 ÷ 0.600 = 100.0 枚		100 枚
メッシュ筋	1本当り重量 54 kg 重量 100.0 × 54 kg 重量= 5.400 t		5.400 t
	体積 5.40 t ÷ 2.35 t/m ³ = 2.298 m ³		2.298 m ³
合計			
体積	側溝 + 蓋 3.28 + 2.30		5.58 m ³
重量	側溝 + 蓋 7.70 + 5.40		13.10 t

②集水桝取壊し	1.0 基 当り	数 量 表
---------	----------	-------

--	--	--

名 称	計 算 式	数 量
コンクリート取壊し		
集水桝		0.36 m ³
メッシュ筋	重量 0.36 × 2.35 t/m ³ 重量= 0.846 t	0.846 t
	体積 0.85 t ÷ 2.35 t/m ³ = 0.362 m ³	0.362 m ³
合計		
体積	0.36	0.36 m ³
重量	0.85	0.85 t

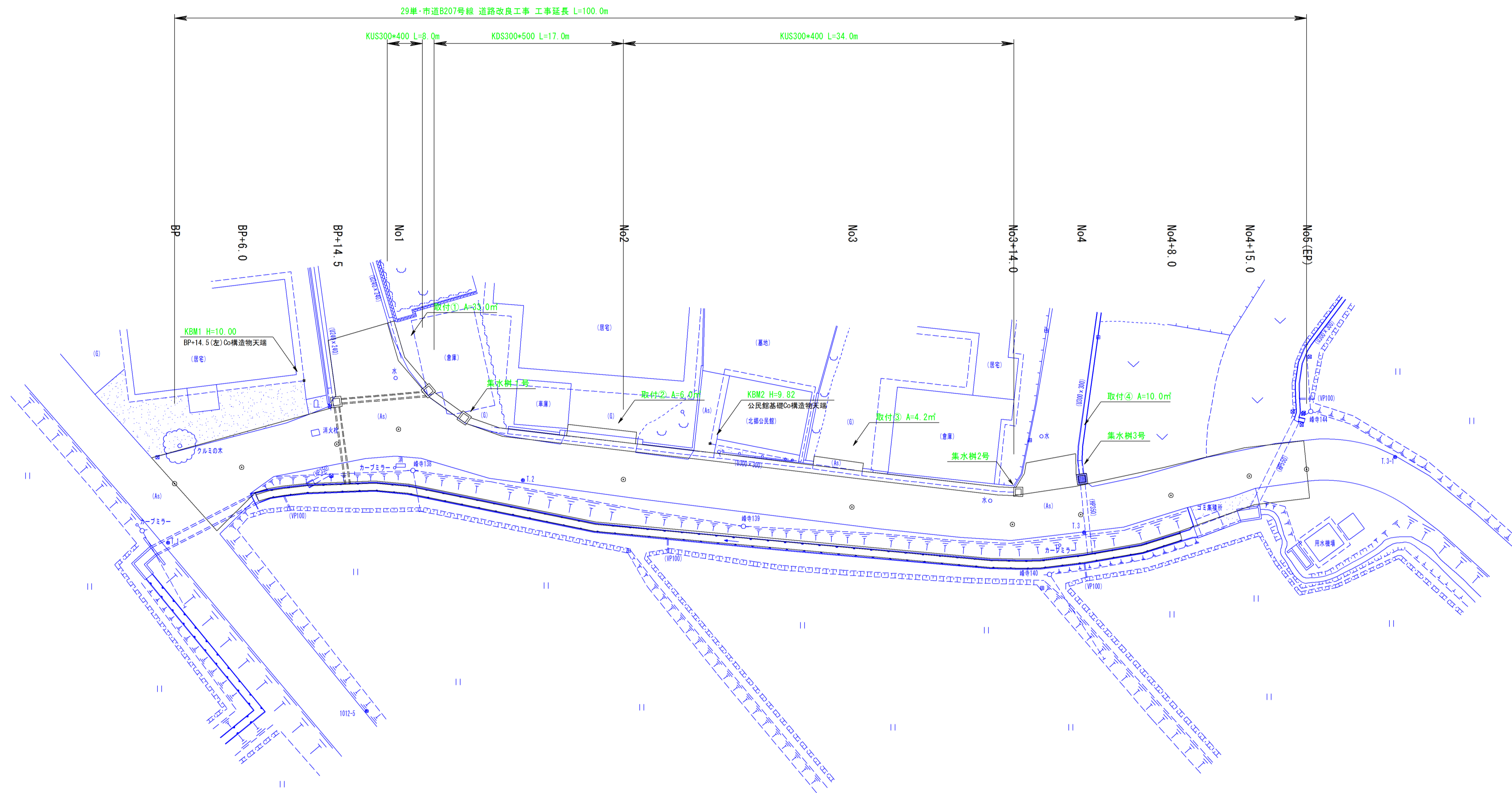
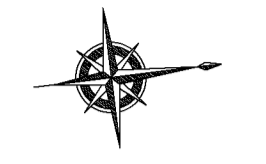
As 舗装工計算書


測 点	距 離 (m)	下層路盤			上層路盤		
		断 面 長	平均断面	面 積	断 面 長	平均断面	面 積
BP		8.50			8.50		
BP+6.00	6.000	7.00	7.75	46.5	7.00	7.75	46.50
BP+14.50	8.500	6.70	6.85	58.2	6.70	6.85	58.20
No1	5.500	7.00	6.85	37.7	7.00	6.85	37.70
No2	20.000	6.00	6.50	130.0	6.00	6.50	130.00
No3	20.000	6.00	6.00	120.0	6.00	6.00	120.00
No3+14.00	14.000	5.50	5.75	80.5	5.50	5.75	80.50
No4	6.000	5.50	5.50	33.0	5.50	5.50	33.00
No4+8.00	8.000	5.30	5.40	43.2	5.30	5.40	43.20
No4+15.00	7.000	5.20	5.25	36.8	5.20	5.25	36.80
No5	5.000	5.20	5.20	26.0	5.20	5.20	26.00
合 計	100.000			611.900			611.900

As 舗装工計算書

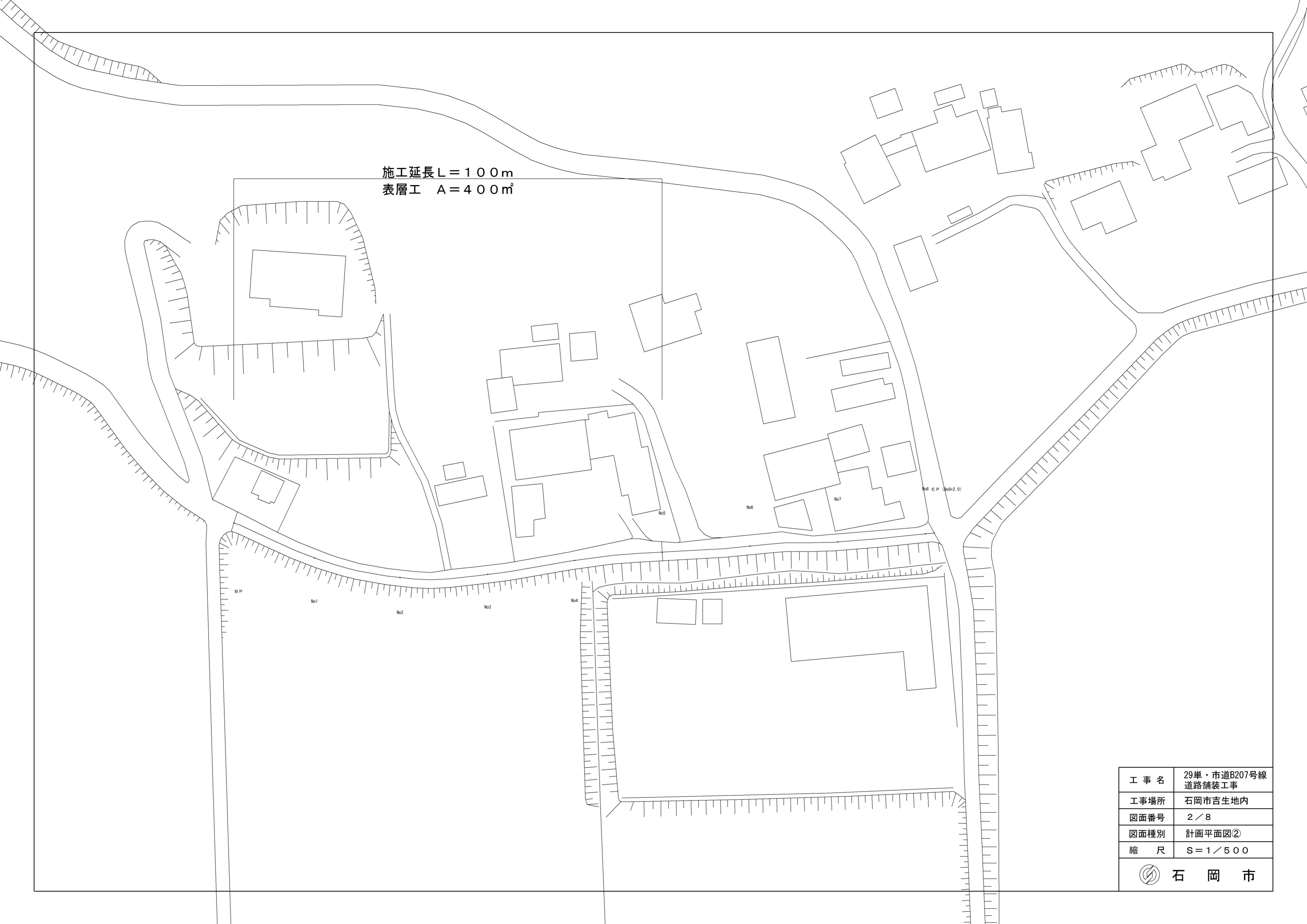
測 点	距 離 (m)	表層					
		断 面 長	平均断面	面 積	断 面 長	平均断面	面 積
BP		8.50					
BP+6.00	6.000	7.00	7.75	46.5			
BP+14.50	8.500	6.70	6.85	58.2			
No1	5.500	7.00	6.85	37.7			
No2	20.000	6.00	6.50	130.0			
No3	20.000	6.00	6.00	120.0			
No3+14.00	14.000	5.50	5.75	80.5			
No4	6.000	5.50	5.50	33.0			
No4+8.00	8.000	5.10	5.30	42.4			
No4+15.00	7.000	5.00	5.05	35.4			
No5	5.000	5.00	5.00	25.0			
合 計	100.000			608.700			


平面図 S=1:500



工事名	29単・市道B207号線 道路改良工事
工事場所	石岡市吉生地内
図面番号	1 / 8
図面種別	平面図
縮尺	S = 1 / 250
 石岡市	

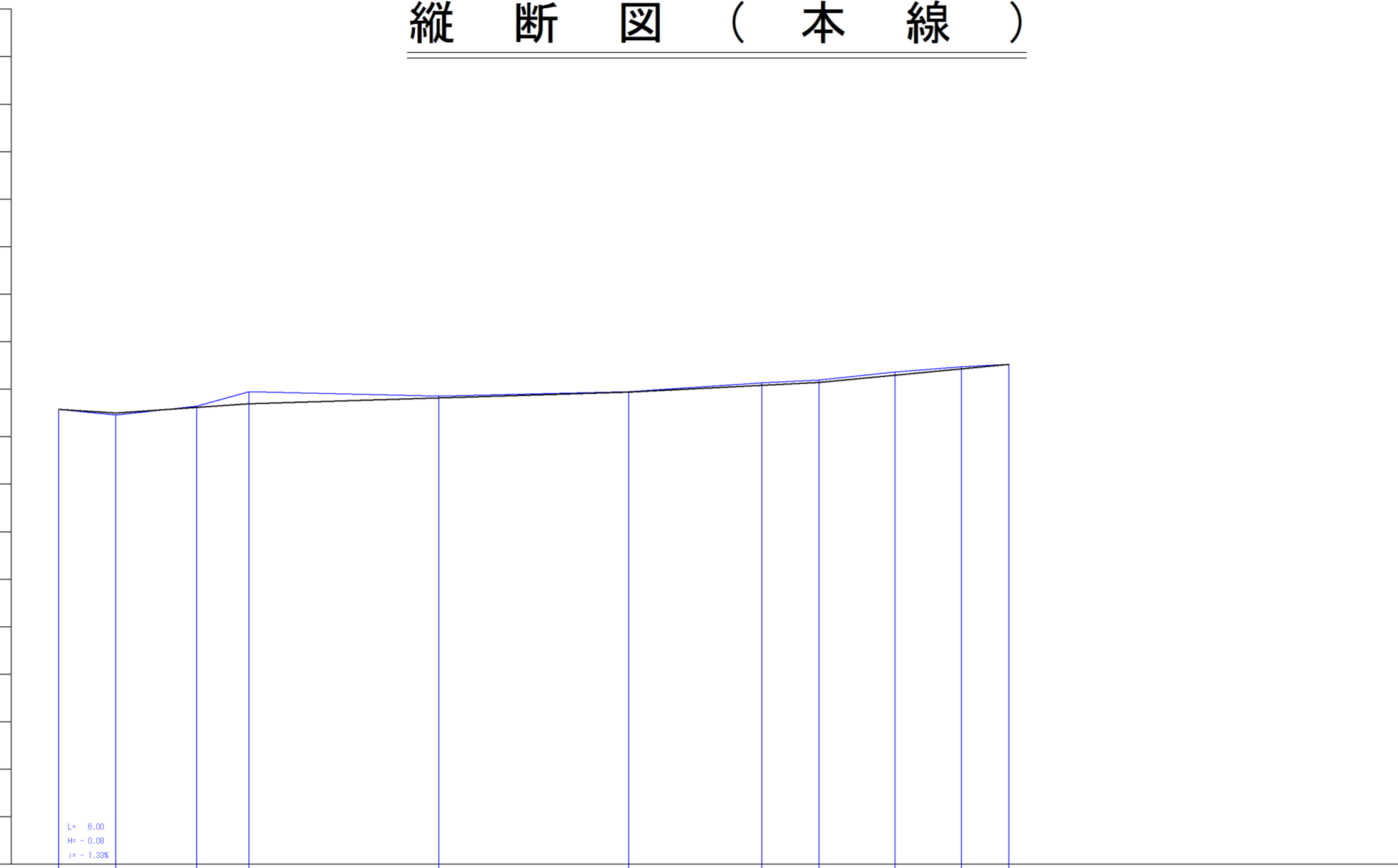
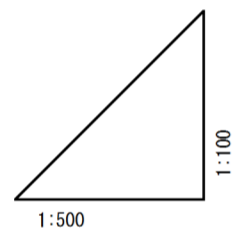
施工延長 L = 100m
表層工 A = 400m²



工事名	29単・市道B207号線 道路舗装工事
工事場所	石岡市吉生地内
図面番号	2 / 8
図面種別	計画平面図②
縮尺	S = 1 / 500
 石岡市	

縦断図（本線）

▽ KBM1 H=10.00
(BP+14.5(左)コンクリート構造物天端)

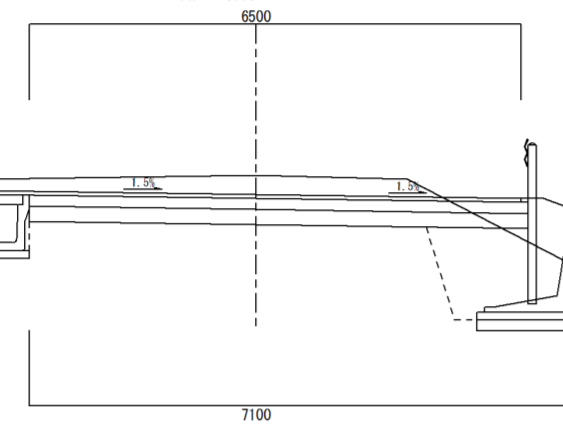


勾配											
盛り土											
切り土											
計画高	9.98	9.99	9.92	9.70	9.82	9.94	10.09	10.15	10.30	10.44	10.53
地盤高	9.98	9.46	9.65	9.95	9.86	9.95	10.14	10.20	10.37	10.46	10.53
追加距離	0.00	6.00	14.50	20.00	40.00	60.00	74.00	81.00	88.00	95.00	100.00
単距離	0.00	6.00	8.00	6.00	20.00	20.00	14.00	6.00	8.00	7.00	5.00
測点	B.P.	B.P+6.00	B.P+14.50	NO.1	NO.2	NO.3	NO.3+14.00	NO.4	NO.4+8.00	NO.4+15.00	E.P.

工事名	29単・市道B207号線 道路舗装工事
工事場所	石岡市吉生地内
図面番号	3 / 8
図面種別	縦断図（本線）
縮尺	図示のとおり
石岡市	

NO. 1

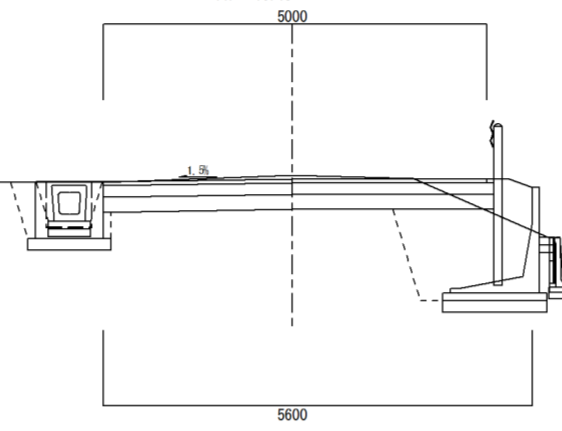
GH= 9.95
FH= 9.70



C = .2.30
B = .
E = .0.59
R = .0.14

NO. 4

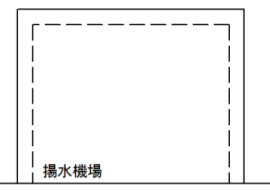
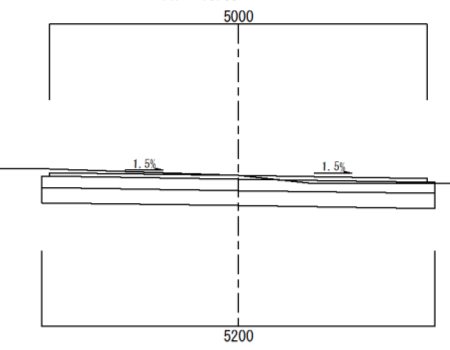
GH= 10.20
FH= 10.15



C = .1.77
B = .
E = .0.49
R = .0.14

E. P

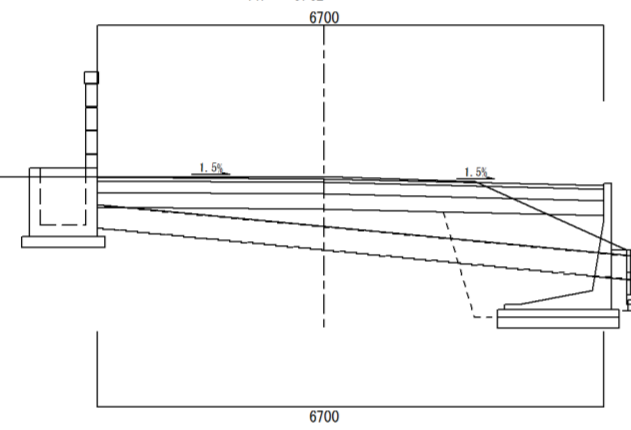
GH= 10.53
FH= 10.53



C = .1.91
B = .
E = .
R = .

B. P+14.50

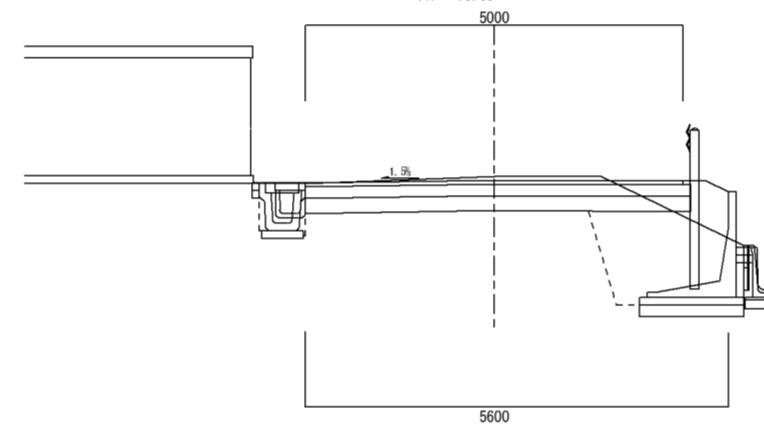
GH= 9.65
FH= 9.62



C = .2.34
B = .
E = .
R = .

NO. 3+14.00

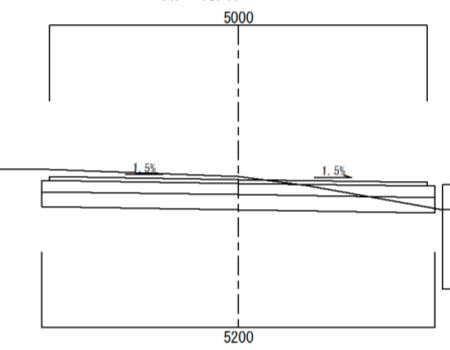
GH= 10.14
FH= 10.09



C = .1.71
B = .
E = .0.53
R = .0.05

NO. 4+15.00

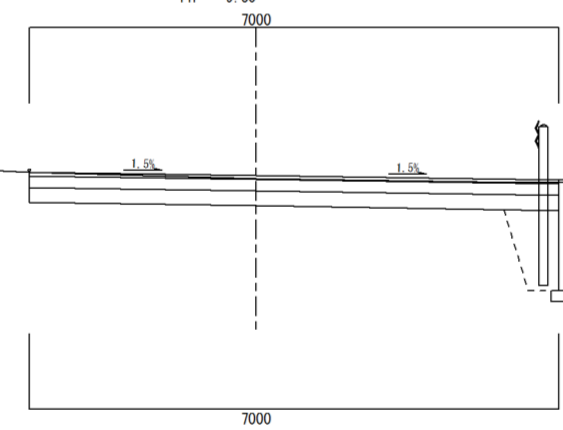
GH= 10.48
FH= 10.44



C = .1.74
B = .
E = .
R = .

B. P+ 6.00

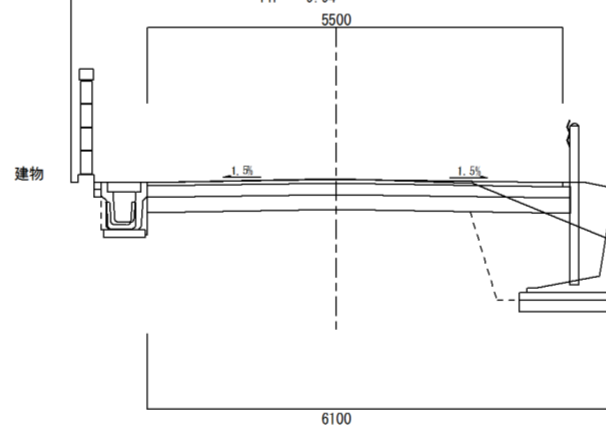
GH= 9.46
FH= 9.50



C = .2.59
B = .
E = .
R = .

NO. 3

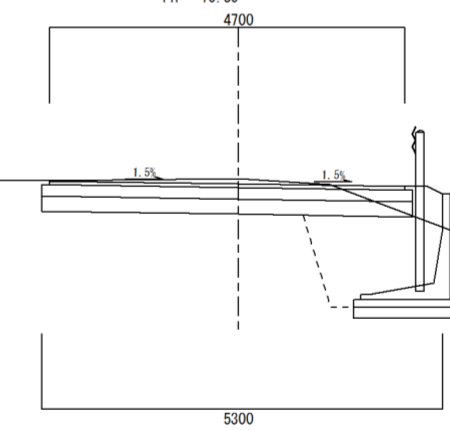
GH= 9.95
FH= 9.94



C = .1.60
B = .
E = .0.53
R = .0.05

NO. 4+ 8.00

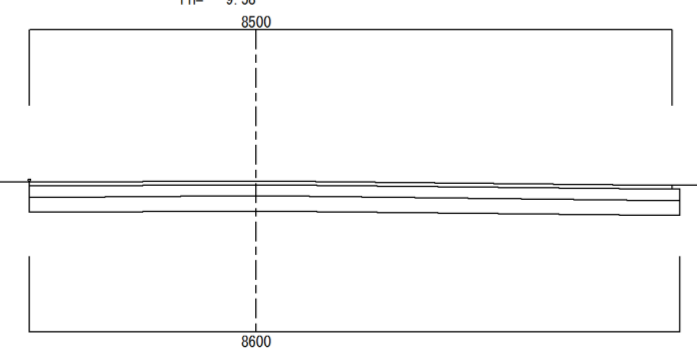
GH= 10.37
FH= 10.30



C = .1.74
B = .
E = .
R = .

B. P

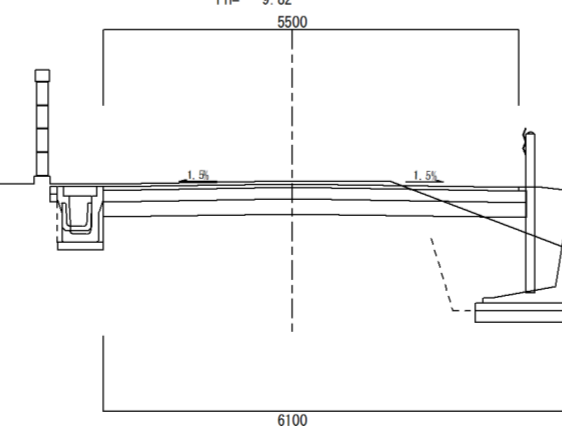
GH= 9.58
FH= 9.58




C = .3.00
B = .
E = .
R = .

NO. 2

GH= 9.86
FH= 9.82

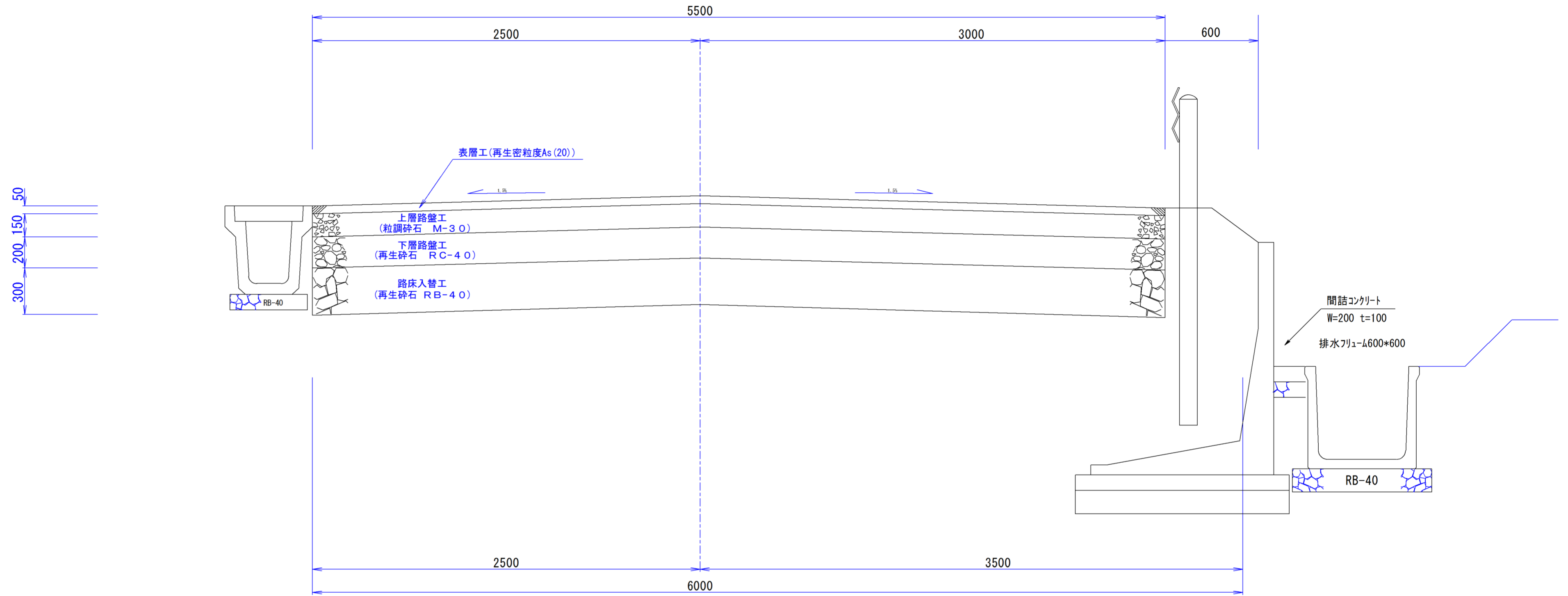


C = .1.90
B = .
E = .0.53
R = .0.05

工事名	29単・市道B207号線 道路舗装工事
工事場所	石岡市吉生地内
図面番号	4 / 8
図面種別	横断面図
縮尺	S = 1 / 100
 石岡市	

標準断面図

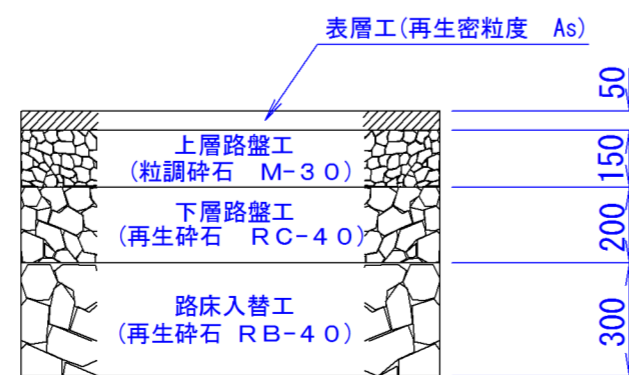
S=1:20



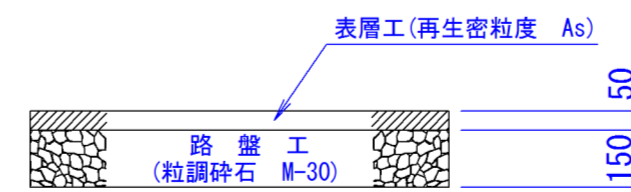
路盤構成図

S=1:20

車道舗装



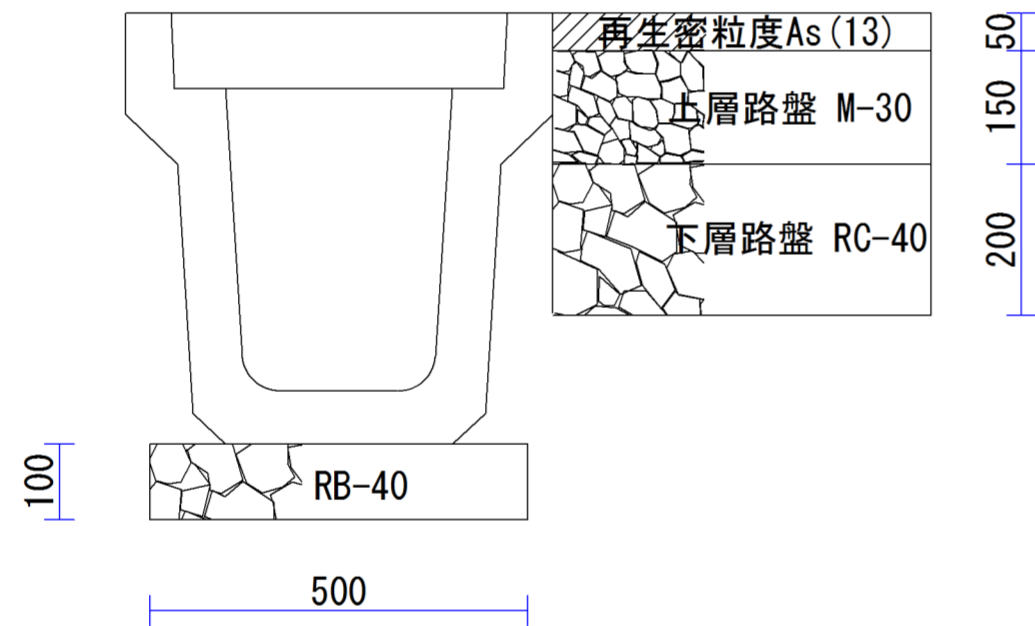
取付道舗装



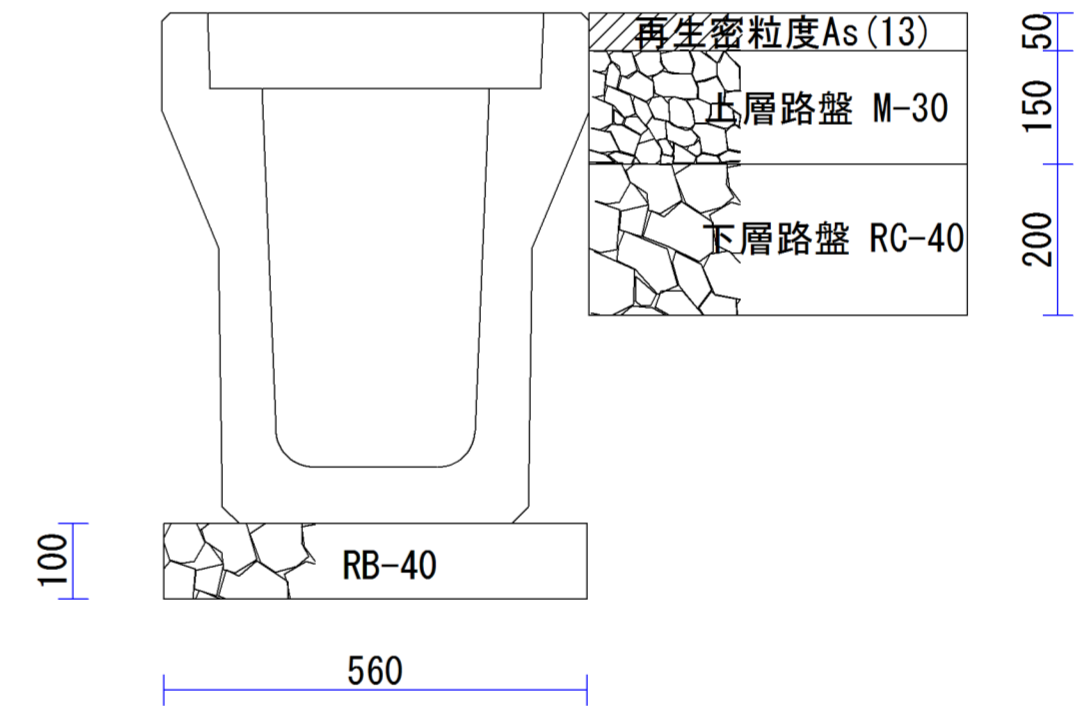
工事名	29単・市道B207号線 道路舗装工事
工事場所	石岡市吉生地内
図面番号	5 / 8
図面種別	標準断面図
縮尺	S = 1 / 20

排水構造物 S=1:10

KUS300*400



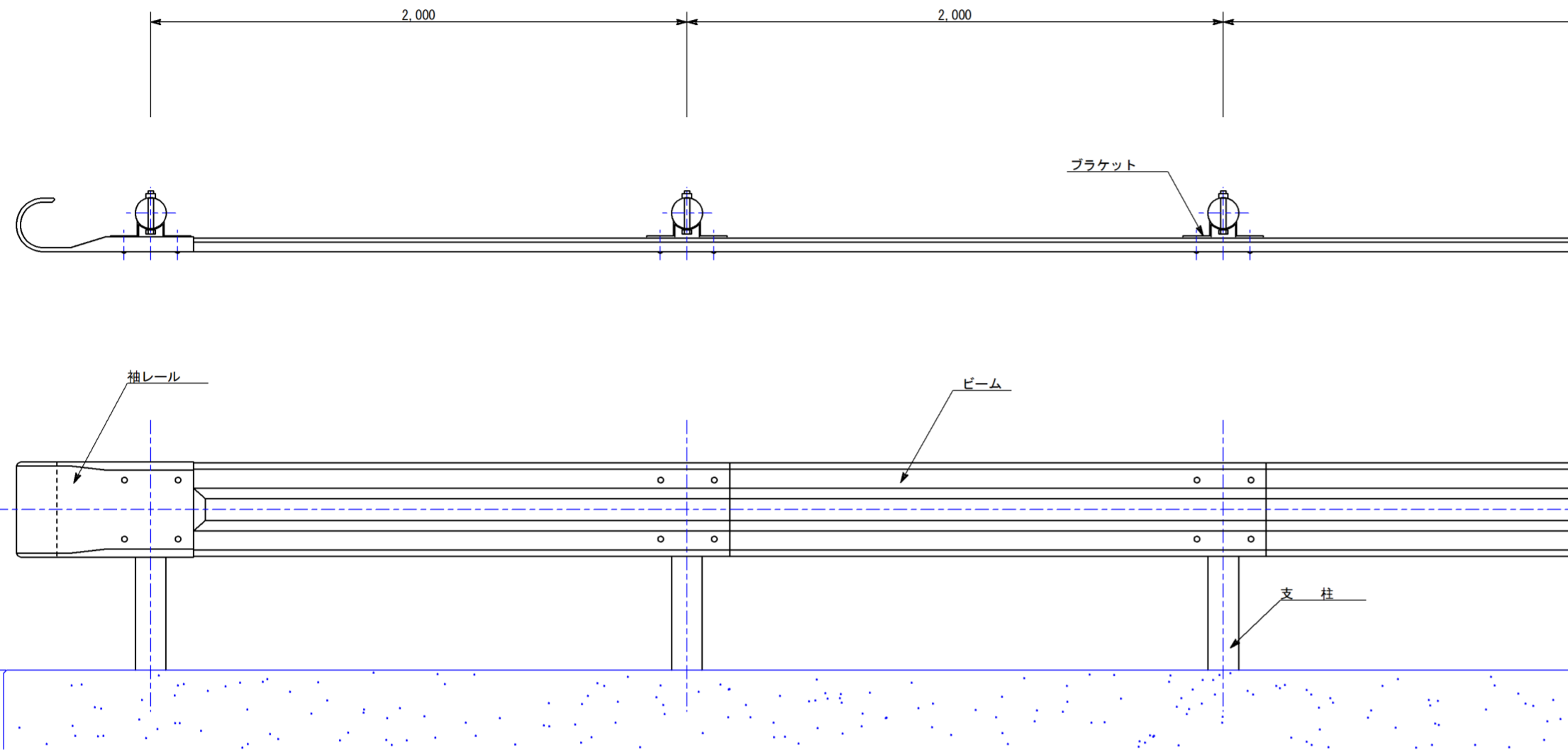
KDS300*500



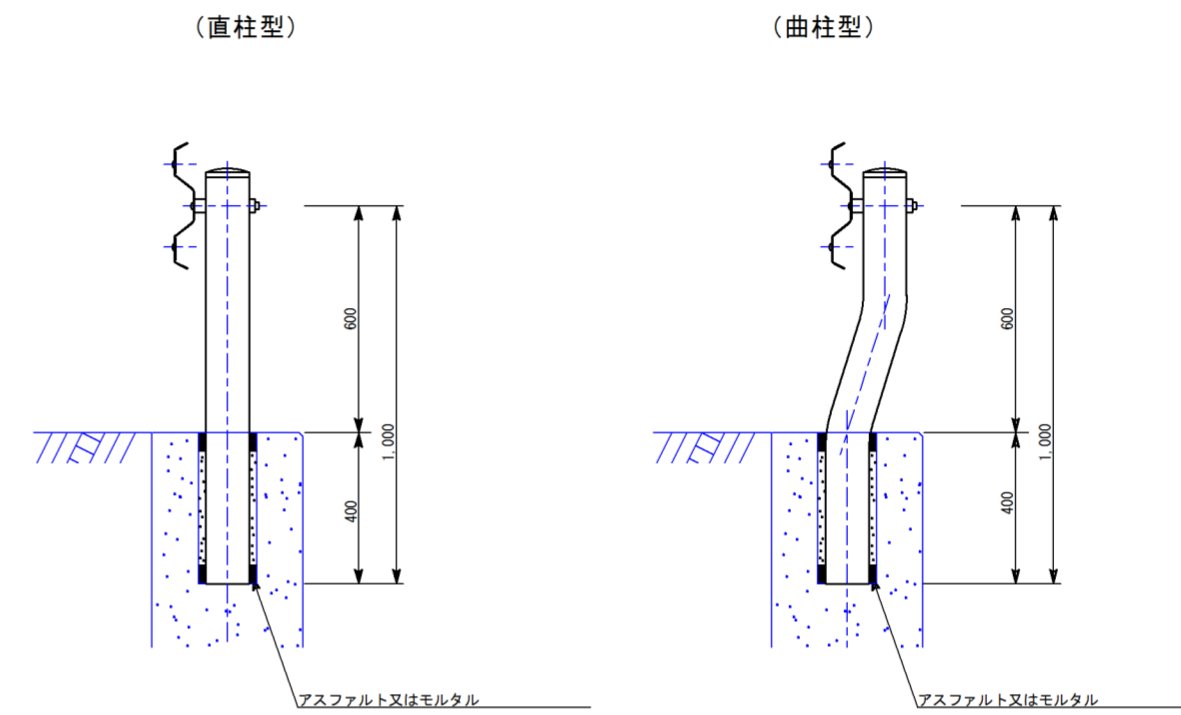
工事名	29単・市道B207号線 道路舗装工事
工事場所	石岡市吉生地内
図面番号	6 / 8
図面種別	排水構造物
縮尺	S = 1 / 10

ガードレール（コンクリート用）標準設置構造図

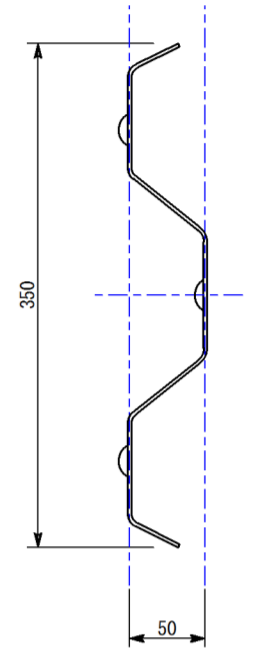
（側面図）



（支柱）



（ビーム断面）



ガードレールの構造諸元表

種別	ビーム				支柱				プレート			路面から ビーム中心 までの高さ (cm)	道路協会 制定の 記号
	幅 (mm)	断面積 (cm ²)	コルゲーション (mm)	厚さ (mm)	外径 (mm)	厚さ (mm)	標準埋込 深さ (cm)	間隔 (mm)	幅 (mm)	コルゲーション (mm)	厚さ (mm)		
B	350	9.4	50	2.3	114.3	4.5	70	2,000	70	31	4.5	60	Gr-C-2B Gr-C-2B-S

材料の規格

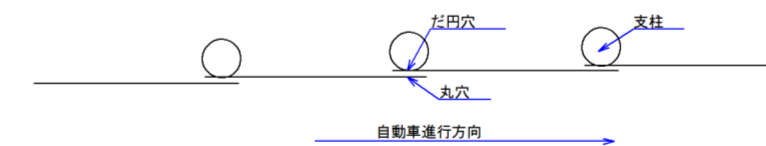
ビーム：JIS G3101「一般構造用圧延鋼材」2種またはこれと同等以上のものを用いる。
 支柱：JIS G3444「一般構造用炭素鋼鋼管」2種またはこれと同等以上のものを用いる。
 プレート：材質はビームに準ずる。
 ボルト：材質および寸法はJIS B1180「六角ボルト」およびJIS B1181「六角ナット」の規定によるものとする。
 プレート取付け用ボルト（ねじの呼びM20）は4Tとし、ビーム継手用およびビーム取付け用ボルト（ねじの呼びM16）は6Tとする。

塗装の仕様

ビーム：溶融亜鉛メッキ法により亜鉛メッキを施し、仕上塗料は工場にて燐酸塩処理等を行った後、熱硬化性アクリル樹脂塗料またはこれと同等以上の塗料を使用し塗料を行う。
 この場合亜鉛付着量はJIS G3302「亜鉛鉄板」3種に規定されている呼び付着量 381g/m²以上、塗装厚みは最小20μとする。
 支柱：地上部分はビームに準じ、地中部分は亜鉛メッキ後 JIS K5411「油ワニス」黒ワニス 1種か同等以上のもので内外面とも塗装する。
 ボルト：ビームに準ずる。

注意事項

- 支柱タイプ（直立型、傾斜型）は別途指示する。
- 施工細目
 - 支柱の設置は、打込み、開削施工の別を問わない。
 - ビームの組立は、だ円形のボルト穴をかくすようにして、下図に示すように重ね合わせボルト・ナットで十分締め付けなければならない。
- 路面からビーム中心までの高さについて、緑石・アスカブ等のある場合は、それからの上端からとする。
- 特に図示する他は、寸法はmmで示し、縮尺は不同である。

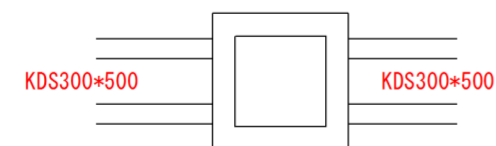
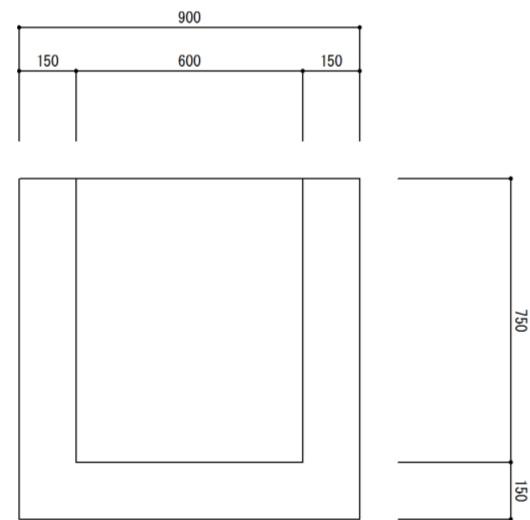
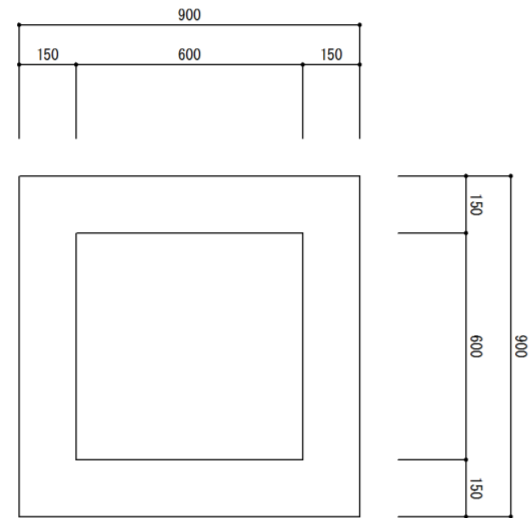


工事名	29単・市道B207号線 道路舗装工事
工事場所	石岡市吉生地内
図面番号	7 / 8
図面種別	ガードレール
縮尺	S = 1 / 20

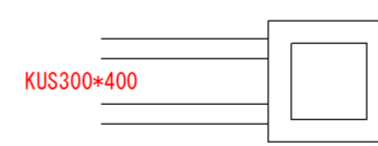
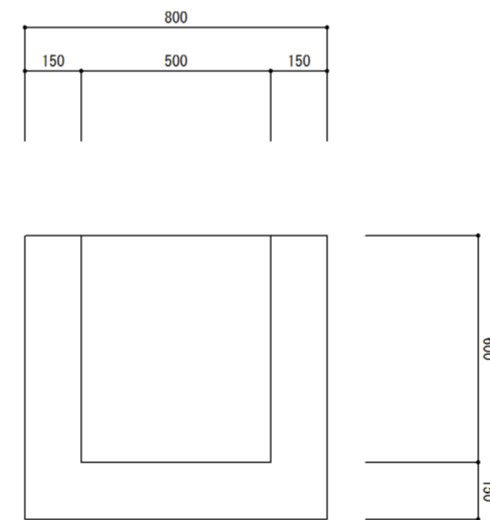
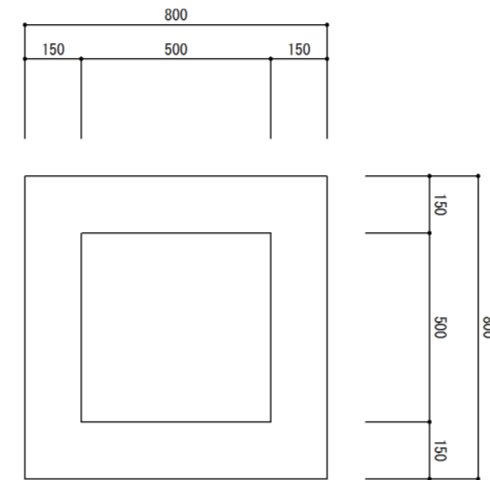
集水樹構造図

S=1:20

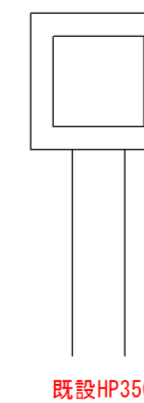
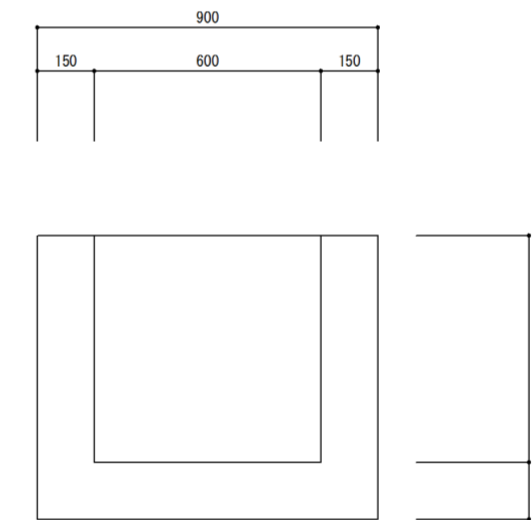
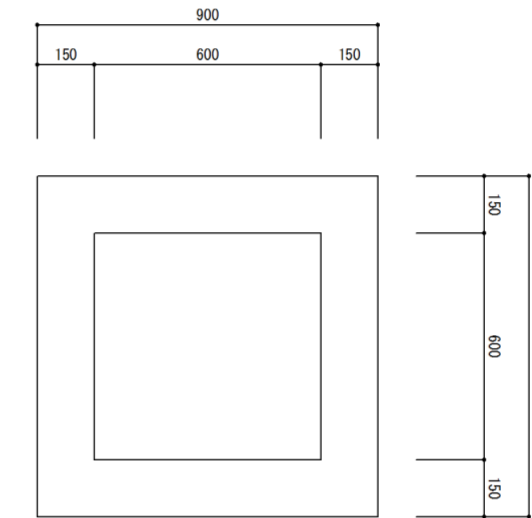
1号集水樹 (600*600*750)



2号集水樹 (500*500*600)



3号集水樹 (600*600*600)



工事名	29単・市道B207号線 道路舗装工事
工事場所	石岡市吉生地内
図面番号	8 / 8
図面種別	集水樹構造図
縮尺	S = 1 / 20